

Vセンターの情報は HP・SNSから

寝屋川市社会福祉協議会の情報はホームページやSNSに掲載しています。

ボランティア活動に関すること、暮らしの困りごと、福祉サービス、地域の福祉活動、私たちのまちのことなど、情報が満載です。

一度のぞいてみてください！！

寝屋川市社会福祉協議会 neyagawa-shakyo.or.jp

※QRコードは1面右上に掲載しています

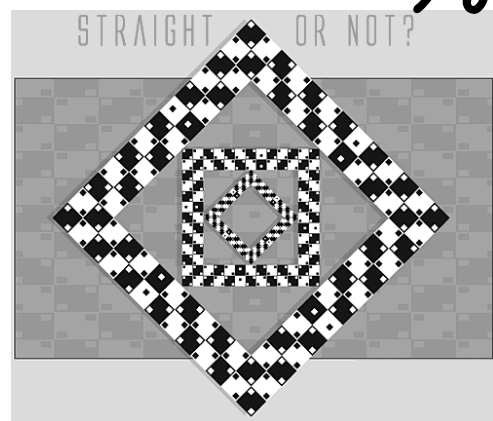


新担当職員
寺本麻理菜

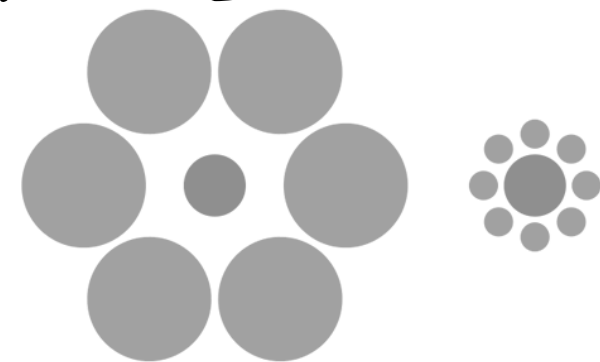


みなさまはじめまして！今年度から寝屋川市社協に入職し、地域担当としてお世話になることになりました。「明るく元気に」をモットーに、みなさまからたくさんのことを学ばせていただけるよう頑張りたいと思っています。まだまだ至らないところばかりですが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ちょっと一息



グニャグニャの◇、でも、
定規を当ててみると・・・



中の○、さあどっちが大きいでしょう？

～Yahoo! 画像検索「錯覚」より～

窓
明
か
い

コロナ禍の長引きに閉口しながらも、ボランティア活動の新たな糸口を探る日々。

皆さんはご壮健でいらっしゃいますか。こんな時期にもできるだけボランティアセンターの情報を

お届けしたいとの思い熱く、ほっとしていただける内容で本紙 127号を発行しました。

梅雨とも重なる時期ですが「心のコミュニケーション」のつながりの一助となりますように。(智)



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター

電話：072-838-0400

URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>



ホームページ ツイッター インスタグラム FB

上記の QR コードを携帯電話やスマホ等から読み取ると、本会の各 SNS ページにつながります。

「ようこそ！花園」へ 屋上庭園のお花で癒やしのひとときを



毎年春と秋に市立保健福祉センターでお披露目の【屋上庭園】（登録Vグループ「園芸福祉ボランティアらぶ」による）を4月に予定していましたが、今春も新型コロナウイルス感染予防のため中止になりました。きれいに開花した花たちの写真をしばし、紙面上でお楽しみください。



※本紙中「社協」は寝屋川市社会福祉協議会、「V」はボランティアのことです

絵画で「つなぐ」大人と子ども

地域での様々な催しが中止になり、子どもたちとのふれあいも薄れがちな日が続きますが、集まらずにできる事業を考えてみました。

子どもたちに絵を描いてもらい、それを自治会の掲示板等に展示することで、描き手と住民の皆さんの気持ちを「つなぐ」取り組みになるとの思いから・・・。

子どもたちの声：

- 一生懸命描いたので、皆に見てもらってうれしかった。
- 私の絵を見たおっちゃんから「じょうずやなあ～」と言ってもらえた。

地域の声：

- 力強い絵を見て、明るい気分になりました。
- いろいろ制限のある日常で、絵から元気が伝わり安心です。
- 絵を見ながら、知らない子どもたちと気持ちが伝わりあったように思います。(HY)



今できるV活動

緊急事態宣言発出下で、会議等はもちろん、地域の高齢者の皆さんと会う機会も激減していますが、短時間の訪問や電話など工夫しながら相談を受けています。

また、ボランティア部会では、毎年地域の施設等へ手作りぞうきんを届けていますが、これはコロナ禍に関係なく実施。

「今できること、できないこと」の活動について考えるきっかけになりました。

(KU)

「コロナ禍」の今だからこそ！！

～熱い思いと温かい心と細かい気遣い～

新型コロナウイルスにより、私たちの日常生活はもちろんのこと、福祉をはじめとする様々な活動に大きな影響を受けて、1年半近くになります。今回はそのような中でも、工夫を凝らし、今だから、この状況下で考えられる活動の方法や心に触れる事柄などを特集しました。コロナ禍収束後のより元気な活動に思いを寄せて。

細心の注意のもと真心の活動

令和2年度はコロナ禍の不自由な中でも「できる活動」を模索する1年でした。

- ① 活動会場にパーティションの設置
- ② 個別援助者にフェイスシールドを配付
- ③ 配食やミニデイなどの活動時に「注意喚起」の一読や同封など、実施

しかし、今年5月現在では医療体制の逼迫など状況がより深刻になり、登下校の見守り、地域パトロールなどは細心の注意のもとに続けています。

そんな中でも、個別援助などの相談事項についてはグループライン（校区内の民生・児童委員間）を利用しながらスムーズにできています。

最近では「ワクチンの手続きできましたか？」が第一声に。ほとんどの人からは「いつも心配してもらってありがとう」の声が笑顔とともに返ってきます。

コロナ禍収束後には、この間気になりつつもできなかった諸課題の解決に向き合いたいと思っています。(IS)

心に刺さる小さなメモ

寝屋川市から届いた「ワクチンについての説明文書」はわかりやすく、接種についての心配は少なからず払拭されたと聞きます。

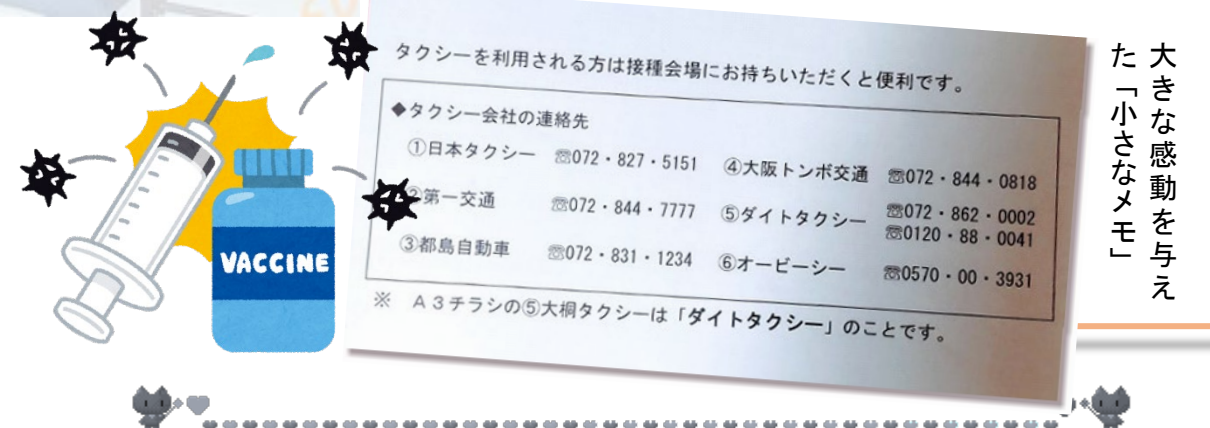
タクシー利用の案内、加えて「会場までのタクシー利用支援の説明書」に挟まれていた「タクシーを利用される方は接種会場にお持ちいただくと便利です」と、A5サイズのメモ。

この細やかな心遣いには感動。今更ながら「福祉の原点」を目の当たりに、福祉人の一人として学ぶこと大。

コロナ禍にあって胸熱くしたできごとでした。

接種対象者の声：

- 家からタクシー呼んで行きますが、帰りは、注射の後で動揺もあるでしょうし、この「メモ」があれば、年寄りでも戸惑うことなく電話がかけられます・・・配慮に感謝です。(SS)



ワクチン接種詐欺・還付金詐欺にご注意！！

ワクチン接種は無料です！
接種費用は全額公費です

「コロナウイルスワクチンが接種できる。後日全額返金するので、お金を振り込むように。電話・メールで個人情報を求めることはありません！

高齢者宅に「コロナワクチンが無料で受けられます」と個人情報を聞き出す不審な電話。

詐欺これです

市内で還付金詐欺多発中です

寝屋川市役所職員から「4月頃に封筒を送っているが、届いてますか？」

不審な電話があれば、すぐ切って警察に通報してください。

お知り合いのお年寄りにもお伝えください